

レイフォスター センターアーチ トリマー MR20

【形状・構造及び原理等】

1. 形状



センターアーチ トリマー MR20

2. 原理

本器は、モーター1基を動力とした歯科技工用トリマーで、回転させた本機専用の研削用カーバイドバーに軽いタッチで押し付けることで、石膏模型の不要な口蓋部分を素早くトリミングすることができる。

3. 仕様※

- センターアーチ トリマー MR20
モーター： 1/8HP、3,000rpm
電 源： AC100V (50Hz・60Hz)
寸 法： 幅×奥行×高さ 222×228×330 (mm)
[作業台高さ 210mm]
- 専用バー
A420 シリンダー型 粗目 ① 直径 19.05×31.75mm
A421 5%テーパ型 粗目 ② 直径 19.05 (下部) ×31.75mm
材 質： 軸部：スチール
作業部：炭化タンブステン

4. 付属品※

- セイバートゥース カーバイドバー A420 シリンダー型 粗目×1
- セイバートゥース カーバイドバー A421 5%テーパ型 粗目×1
- R401 電源コード×1
- X168 プラグアダプターコード×1
- A530 オープンエンドスパン 1/2" ×1
- A531 六角レンチ 1/8" コレット保持用 ×1
- 3芯-2芯変換プラグアース線付×1

【使用目的又は効果】

歯科技工用トリマーとして、石膏模型のトリミングに使用する。

【使用方法等】

作業を行う前に、付属の製品説明書を参照のこと。

1. 取付・設置

- 1) 機器を水平で安定した場所に設置する。
- 2) アースをとる。但し、ガス管や水道管に接続しない。
- 3) 使用前に、電源プラグをコンセントに接続する。

2. 使用方法

- 1) スイッチをオンにして起動させる。
- 2) 回転しているカーバイドバーがぶれていないかを確認し、作業を開始する。
- 3) 過度に力をいれず、軽いタッチで断続的に押しつけて研削すること。

【使用上の注意】

- 1) 電源コードは無理に曲げたり、ねじったり、外圧（物学的負荷）をかけて傷をつけないこと。感電や発火の原因になる。
- 2) 機器の使用に際しては、保護メガネを着用すること。
- 3) 公的機関が認可した防塵マスクを使用し、粉塵を吸入しないこと。
- 4) トリミングは軽く押し付けながら行い、過度の加圧をかけたらないこと。
- 5) 石膏以外の物を削らないこと。
- 6) トリミングの際、手に石膏等の付着物があると危険。手は常にきれいにし、作業を行うこと。
- 7) 夜間など長時間使用しない時は、必ず電源コードのプラグを持って、コンセントから外しておくこと。
- 8) カーバイドバーの交換、保守以外は分解しないこと。
- 9) 機器に異常を感じたら、直ちに使用を中止し、点検・修理を依頼すること。
- 10) お客様自身で修理をしないこと。
- 11) 作業の際は、緩い服や貴金属類は着用しないこと。また、長髪は後ろで結んでおくこと。回転している部分に絡まる可能性がある。

【保管方法及び有効期限等】

保管方法

- 1) 長い期間使用しない場合は、電源コードをコンセントから外し、カーバイドバーに目詰まりした石膏をワイヤーブラシ等で除去してから、再使用可能な状態で保管すること。
- 2) モーター部や電源コード及びスイッチ部は、拭き清掃のみで、水洗いは避けること。
- 3) 直射日光を避け、水のかからない場所に保管すること。
- 4) 高温、多湿、埃、塩分、イオウ分等を含んだ空気などにより、悪影響を生ずる恐れのない場所に保管すること。
- 5) 室温で、風通しのよい場所に保管する。
- 6) 傾斜のない、また外圧（負荷、振動、衝撃）を受けない場所に安定状態で保管すること。
- 7) 化学薬品の保管場所や、ガスの発生する場所を避けて保管すること。

耐用年数

耐用年数は10年間とする。

【保守・点検に係る事項】

保守・点検

- 1) カーバイドバーに固着（目詰まり）した石膏クズは、作動させた状態で軽くワイヤーブラシを押し当て、取り除く。
- 2) 一連の作業が終了したら、電源を切り電源コードをコンセントから外す。
- 3) モーター部や、電源コード及びスイッチ部は拭きのみで、水洗いは避ける。
- 4) 長い期間使用しなかった機器を再使用する場合は、使用前に必ず機器が正常に、かつ安全に作動する事を確認すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：サンデンタル株式会社
製造業者：RAY FOSTER DENTAL EQUIPMENT
国 名：アメリカ合衆国